

現代版米百俵

一人一人が考える水の都の未来

2022年10月29日(土)

開場：18:00 開演：18:15

三島市民文化会館 小ホール

ゆうゆうホール (三島市一番町20-5)

団体名：青年塾 東(関東) 25期

観覧
無料

志ネットワーク社 代表
上甲晃 特別講演
「未来を考える」(18:15~)

web配信QRコード



青年塾とは、
松下幸之助が起こした政経塾に端を発する私塾であり、
志を育てる集まりです。
志とは一言でいうと「人の役に立つ」ことです。
私達は、人の役に立つために自分に何が出来るか？
何がしたいか？
を考え、実践します。

「松下政経塾」塾頭、常務理事・志ネットワーク社 代表

上甲晃 特別講演

「未来を考える」

○同時講演○演劇「米百俵」あらすじ

時は明治3年。戊辰戦争で焦土と化した長岡藩に、三根山藩から見舞いとして百俵の米が送られることになる。
貧窮を極めていた長岡藩士らはその米が分配されるのを一日千秋の思いで待っていた。
しかし、長岡藩の大参事である小林虎三郎はその米を売り、売ったお金で学校を建てるといふ。
この動きを察知した藩士らは、虎三郎の屋敷に乗り込み直談判をすることに。
そこで虎三郎の「国が栄えるのも衰えるのも、ことごとく人にある」という想いと、
その「人」を育てるために学校を作りたい、という熱意に感銘を受けた藩士達。
みな希望を胸に未来へ進んでいく。

■講師略歴

- 昭和40年4月 松下電器産業㈱に入社
広報・電子レンジ販売を担当
- 昭和56年 財団法人松下政経塾に出向
- 平成8年4月 松下電器産業㈱を退職
- 平成8年5月 ㈱志ネットワーク社を設立
- 平成9年4月 「青年塾」を創設
- 令和4年 「青年塾」は25年目を迎える



10月29日（土）

- 第一部：講演18：15～（18：00開場） ■第二部：演劇18：45～
- 会場：ゆうゆうホール 小ホール（三島市一番町20-5）
- 入場：無料 ■主催：青年塾 関東クラス 25期

web配信QRコード

